

株式会社日吉

滋賀県近江八幡市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

積み重ねた技術力で培った歴史が、地球環境を「はかる」「みる」「まもる」

- ビデオ通話会議やインターネット会議のツールを導入し、時間と場所を超えた効率的な業務連携を可能にしている
- 育児休業制度及び在宅勤務制度の導入や、多言語マニュアルの作成等、多様な人材確保に取り組んでいる
- 各部内で作成されたスキルマップを埋めるように育成が図られ、組織全体として多能工化が進められている

企業基本情報

所在地	滋賀県近江八幡市北之庄町 908 番地
電話 / FAX	0748-32-5111 / 0748-32-3339
U R L	http://www.hiyoshi-es.co.jp/
代表者	代表取締役社長 村田 弘司
設立	1958年
資本金	2,000万円
従業員数	291人



会社概要

生活廃棄物処理からスタートし、環境分析から環境インフラの維持管理、工業薬品販売、廃棄物収集運搬、道路維持管理など、環境に関する様々な業務を行っている。育児休業制度及び在宅勤務制度等の柔軟な働き方や、外国人社員の登用により、多様な人材の確保、育成に取り組んでおり、国内外の環境問題対策を総合的にサポートする新規事業やグローバル展開で持続的な成長を実現している。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ 時間と場所を超えた効率的な業務連携による納期の短縮化

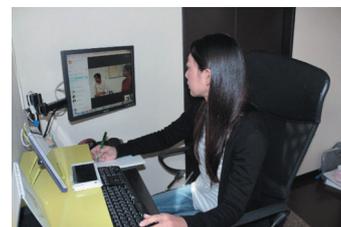
効率的なコミュニケーションツールとしてビデオ通話会議やインターネット会議のツールを導入し、時間と場所を超えた効率的な業務連携がスムーズに行えるようにしている。例えば業務のデータ整理を、インド子会社「日吉インディア」に委託し、3時間半の時差を利用して、夕方に業務を引き継ぐことで、明朝には分析データ整理が出来上がるなどの効果で、時間の短縮化が可能となっている。



ビデオ通話会議を用いたインド子会社との会議

▶▶▶ 女性社員の就業継続のための制度導入とグローバル人材の育成

育児休業制度及び在宅勤務制度を取り入れた結果、効率的な業務遂行を実現し、ライフイベントを理由とした離職者は直近3年ではゼロであり、こうした制度が人材の定着につながっている。また、外国人社員に対して、日本人社員と分け隔てのない待遇、業務、研修機会を提供している。特に、インターンシップの受入れで培ったノウハウを基に、技術・生活面における図解を多用した多言語マニュアルの作成、日本人社員を介した相互理解の深化、といった工夫をしている。



在宅勤務中にインド子会社とコミュニケーションをとる様子

▶▶▶ スキルマップによる人材育成と組織全体としての多能工化

同社の業務は多様な資格取得が前提となるものであり、バックグラウンドや専門性に応じて配置された先で、スペシャリストとして育成されていくのが基本だが、各部門内で作成されているスキルマップを埋めるように育成が図られ、組織全体としての多能工化が進められている。こうした背景から、社員一人ひとりがスペシャリストとして独立しながら、全体としては相互に補完し合える体制が構築されているため、時短勤務などで対応が可能となっている。



スペシャリストとして活躍する技術者